

本様式中、破線枠内は書類作成上の注意事項であり、実際の申請資料には記載しないこと。

様式 3

若手外国人農林水産研究者表彰資料 「研究業績リスト」

論文・特許・実用新案・候補者の成果を取り上げた新聞記事等

- 本項に記載した最も重要な研究論文（3編）・特許・実用新案及び新聞記事等で、業績内容を確認のため参考となる資料を添付すること。

【論文】

- 応募対象とする研究テーマに関する受賞候補者の主要な論文の論文名、掲載誌名、巻号、頁、発表年月、発行場所及び執筆者氏名を記載すること。共著であれば、氏名を論文と同じ順番で省略せずに全て記載し、本件候補者氏名には下線を付すとともに、本候補者以外については所属もかっこ書で記載すること。
- 主要論文について、最も重要であるもの3編を本人が選択し、番号に○を付すること。（出版社名及び出版社住所（国名から）を記載すること。）
- 本項に記載した論文に関連する研究について、各種表彰や学会賞等を受賞している場合には、その旨を論文名の後にかっこ書で記載すること。

【特許・実用新案】

- 応募対象とする研究テーマに関する主要な特許・実用新案（成立特許・実用新案のみ）の登録国、登録番号、タイトル、出願年月日（登録年月日）及び全発明者氏名を記載すること。
- 発明者氏名について、共同開発であれば、氏名を特許公報と同じ順番で省略せずに全て記載すること。また、本件候補者氏名には下線を付し、持分をかっこ書で記載するとともに、本候補者以外については所属もかっこ書で記載すること。
- 本項に記載した特許・実用新案に関連する研究について、各種表彰や学会賞等を受賞している場合には、その旨をタイトルの後にかっこ書で記載すること。
- 成立済みの特許・実用新案に関連して、現在特許等の手続が進行中のものがある場合には、その関連出願について特許のどのステージにあるか（例えば、特許出願中、公開中、審査中）を併記すること。

【新聞記事・雑誌等】

受賞候補者の成果を取り上げた新聞記事・雑誌等について、掲載・発刊年月日、掲載紙・雑誌名及びタイトルを記載すること。